

スポーツ情報

奥州前沢マラソン・リトルの部

織笠小児童が上位を独占

第25回スポーツニチ奥州前沢マラソンのミニマラソン・リトルの部で、昆充君（織笠小6年）が優勝、阿部俊介君（同6年）が2位に入賞しました。大会は11月4日に奥州市前沢区で行われ、同リトルの部（4・21キ）には県内外から187人が参加。昆君はスタート直後から首位を独走し、15分39秒の素晴らしいタイムでテープを切りました。また、阿部君も昆君を追う形で2位

をキープし、そのままゴール。織笠小児童が上位を独占する力走を見せました。

昆君は「去年は5位だったので、今年は優勝目指して放課後に練習してきました。中学校では野球部に入ろうと思っていましたが、駅伝にも出れるように頑張りたい」、阿部君は「2位に入賞できてうれしかったです。中学生になったら駅伝に出てみたい」と今後の活躍に意欲をのぞかせていました。



昆 充 君
(織笠小6年)



阿部 俊介 君
(織笠小6年)

スポ少剣道大会 黒澤君が準優勝



黒澤 剛 君
(山田南小3年)

第34回岩手県スポーツ少年団剣道大会で、斉心館の黒澤剛君（山田南小3年）が準優勝に入賞しました。

大会は11月3日、県営武道館で行われ、黒澤君が出場した4年生以下個人部の部には、県内から124人が参加。初戦から順調に勝ち進んだ黒澤君は、決勝で藤村選手（盛岡市）と対戦。2-1で惜しくも敗れたものの、見事準優勝に輝きました。

黒澤君は「優勝したかったので悔しかったです。次の大会では優勝目指して頑張りたい」と話していました。



東北大会出場を喜ぶ山田高空手部の皆さん



県高校新人空手道大会

山田高 女子 5年ぶり優勝飾る

県高校新人空手道大会で、山田高校が上位に入賞する活躍を見せました。

大会は11月3日と4日、山田高校体育館で行われ、女子団体組手には6チームが出場。山田

高は決勝で大船渡高と対戦し、3対2で5年ぶり13度目の優勝を飾りました。また、団体形では男子、女子ともに2位に入賞。その結果、山田高は男女とも来年1月25日から秋田県能代市で開催される、東北大会への出場権を手に入れました。

女子主将の山崎琴絵さんは「優勝できてうれしいです。東北大会では悔いのないよう一杯頑張りたい」、男子主将の佐々木勇太君は「周りの雰囲気にもまれず、山高らしい空手をしていきたい」と抱負を述べていました。

◆出場選手 女子：山崎琴絵（2年）、小林智子（同）今野千尋（1年）、佐藤詩織（同）、戸田麻希子（同）、昆舞美（同） 男子：佐々木勇太（2年）、佐々木俊作（同）、佐々木伸年（同）、横田浩孝（1年） 《敬称略》